



〈校訓〉
和魂行 協力する人
自主性のある人
進んで行く人

清流



第140号

発行：広島市立三和中学校PTA
編集：広報委員会



昭和32年9月2日。私の祖父が65歳で亡くなった日です。私が3歳と約10ヶ月の時でした。幼かった私が、何故、祖父のことを覚えているのか不思議ですが、たぶん私が祖父のことを大好きだったからでしょう。祖父の厳しさと優しさを何となく覚えています。いっぱい叱られ、いっぱい遊んでもらったことも覚えています。牛のいる暗い倉庫に閉じ込められたこと。肩車をしてもらい、手作りのかざぐるまを喜んで回したこと。炭焼き小屋に

ええ子になれよ。

弁当を運んだこと。通るのが怖かったオオカミ岩と、オオカミいちごの思い出。

この5月の連休に、お墓参りをしました。昔、育った故郷が脳裏に浮かびました。生活は苦しかったと覚えています。祖父は亡くなった日も山に入り、働いていました。でも、今で言う三世代の家族は温かかったのだと思います。土間の横の畳の部屋で、いつも祖父を中心に食卓を囲んでいたような気がします。朝食のご飯とみそ汁も覚えています。

昨日、自転車に乗っていて、ふと思い出しました。祖父が大きく頑丈な自転車に乗って走って行く姿。私に向けてくれた祖父の優しい笑顔。そして、よく頭をなでてもらいながら、祖父が私に言った一言、「ええ子になれよ」。私も亡くなった祖父の年齢になりつつあります。

広島市立三和中学校 校長 河野裕二

春

ガンバレ!東日本!!

4月16日に
行った東日本

大震災への募金活動で集まった義援金を、4月23日に生徒を代表して、生徒会長の矢野拓海君が、中国新聞社会事業団へ届けました。

生徒会で36,001円、PTAで31,381円の義援金が集まりました。

たくさんのご協力、ありがとうございました。

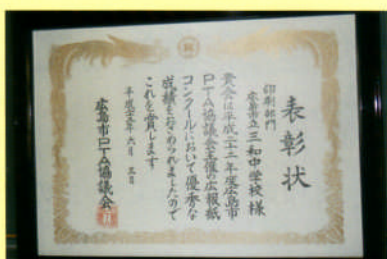


東日本の復興を応援します

夏

秋

冬



三和中PTAの活動が高評価!

昨年度の三和中学校PTA広報紙『清流』が、広島市PTA協議会の優秀広報誌に選ばれ、表彰されました。

今年度より、校内サポーターとして花一輪、図書サポート活動が始まりました。保護者の皆様の、より一層のご協力をお願いします。